

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	スポーツ課長	江口 達也
市民-34 学校体育施設開放事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課	スポーツ課
総合計画上の位置付け		分野	スポーツ・レクリエーション	施策の方針
				市民スポーツ・レクリエーションの推進

1 事業の目的

2 平成26年度に実施した事業の概要

対象	市民等	地域に身近な学校の体育館・校庭・プールを開放し、身近なところでスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境を提供した。
意図	地域の学校体育施設を開放することで、身近なところで気軽に楽しめるスポーツ・レクリエーションを振興するため。	
効果	市民のスポーツ・レクリエーションの推進を図る。	

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	24,682	決算値(千円)	23,987	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他	450	その他	296	
	一般財源	24,232	一般財源	23,691	
	人員配置数	0.6	人員配置数	0.6	
事業費運営	人件費(千円)	4,668	人件費(千円)	4,531	
	総事業費(千円)	29,350	総事業費(千円)	28,518	
	市民1人当りの経費(円)	166	市民1人当りの経費(円)	161	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	・持続的な運営のため、受益者負担の検討が必要である。 ・開放用品については相当の年数が経過したものもあり、それらの現況を再確認し、更新の可否や更新スケジュールを検討する必要がある。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	・市立小中学校の校庭・体育館・プールを開放し、身近なところでスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境を提供した。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	・持続的な運営のため、開放についての意見等アンケート調査を実施し、受益者負担等の検討が必要である。 ・開放用品については相当の年数が経過したものもあり、それらの現況を再確認し、更新の可否や更新スケジュールを検討する必要がある。	
効率性	事業費に削減余地はないか	1. ある
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△-1. 今は受益者負担を求めているが、今後、負担の導入を検討する必要がある
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-1. 既に市民等と協働して事業を実施しているが、協働のあり方等の見直しが必要である
		協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒ <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input checked="" type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 学校開放のあり方(受益者負担等)の検討を行う。
総評	今後も地域の学校体育施設を開放することで、身近なところでスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境を提供していく。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	学校開放校数								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	25校	54校	19校	43校	36校	73校	6校	8校	12校

比較事項	プール開放日数								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	440日	175日	318日	280日	358日	325日	90日	0日	17日

比較事項	学校開放屋外運動場夜間照明設備設置校								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	2校	3校	4校	9校	3校	0校	0校	0校	0校

当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方									
------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の 内容	学校体育施設開放利用者数(プール以外)					単位	人	指標の 傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
市民スポーツの振興を図るため、 市内市立小中学校の体育施設 を開放した。	目標値	350,000.0	350,000.0	350,000.0	350,000.0	350,000.0	350,000.0			
	実績値	307,362.0								
	達成率	87.8%								

指標の 内容	学校開放団体利用数					単位	団体	指標の 傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
市民スポーツの振興を図るため、 市内市立小中学校の体育施設 を開放した。	目標値	15,000.0	15,000.0	15,000.0	15,000.0	15,000.0	15,000.0			
	実績値	11,336								
	達成率	75.6%								

指標の 内容	学校体育施設開放利用者数(プール利用)					単位	人	指標の 傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
市民スポーツの振興を図るため、 市内市立小中学校の体育施設 を開放した。	目標値	30,000	30,000.0	30,000	30,000	30,000	30,000			
	実績値	28,511								
	達成率	95.0%								

指標の 内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									

指標の 内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									

当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方										
-------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input checked="" type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	--